

# AORANGI アオランギ

第42号

<Get to Know New Zealand! ～ニュージーランドを知ろう～>

連続講座 第19回・第20回のご案内

みなさま、Kia Ora!! (マオリ語の「こんにちは」です。) 第19回、第20回の連続講座「Get to Know New Zealand!」の開催のお知らせです。第19回は、特別講師として駐日ニュージーランド大使館の一等書記官のアップルトンさんよりご講演をいただきます。また、酒田市と同じくニュージーランドのホストタウンである神奈川県厚木市、千葉県市原市、そして酒田市の担当職員様より、ホストタウンとしての取り組みや思いについてお話を頂きます。第20回は「日本一女性が働きやすいまち」宣言を行っている酒田市のこれからについて、世界初の女性参政権を実現したニュージーランドの歴史と現状を学びながら、参加者の皆様と一緒に考え、意見交換を行います。

前回に引き続き、今回もオンラインで開催いたします。皆様、ぜひご参加ください!!

<第19回「ニュージーランドと日本～コロナ禍の経済・貿易政策、

ホストタウンとしての交流を中心に～」>

日時：2021年2月26日（金）18：30～20：00 参加費：無料

☆トーマス・アップルトンさん（駐日ニュージーランド大使館 一等書記官）

「コロナ禍におけるニュージーランドと日本の経済・貿易政策」

☆「ホストタウン集合！

～ニュージーランドとの交流を通してまち・ひとが変わる～

森下順一朗さん（厚木市政策部企画政策課友好交流・オリンピック・パラリンピック推進係）

佐久間政仁さん（市原市スポーツ国際交流部スポーツ振興課オリンピック・パラリンピック推進室）

池田郁雄さん、数馬大蔵さん（酒田市地域創生部交流観光課オリンピック・パラリンピック担当）



※オンライン（Zoom）により開催します。2月24日（水）17:00までに [takeda@koeki-u.ac.jp](mailto:takeda@koeki-u.ac.jp)

宛に事前申し込みをお願いします。開催日時までにメールにてZoomのIDをお送りします。

<第20回 「酒田市が<日本一女性が働きやすいまち>を実現するために  
～世界初の女性参政権を実現したニュージーランドから学び、考えよう！～」>

日時：2021年3月24日（水）18：30～20：00 参加費：無料

☆原田真見さん（北海道大学）

「世界初の女性参政権を実現したニュージーランド」

☆矢口明子さん（酒田市副市長）

「<日本一女性が働きやすいまち>酒田を目指して」



☆グループディスカッション

酒田市がどのようなまちだったら「日本一女性が働きやすいまち」を実現できるか、参加者同士で話し合い、一緒に考えましょう！※グループディスカッションはZoomの「ブレイクアウトセッション」機能を用いて行います。参加を希望されない方はお申し込み時にお知らせください。

※オンライン（Zoom）により開催します。3月22日（月）17:00までに [takeda@koeki-u.ac.jp](mailto:takeda@koeki-u.ac.jp)宛に事前申し込みをお願いします。開催日時までにメールにてZoomのIDをお送りします。

## <Get to Know New Zealand! ～ニュージーランドを知ろう～>

### 連続講座 第18回のご報告

酒田市が東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして登録されたことを機に2017年7月よりスタートをしました「Get to Know New Zealand! ～ニュージーランドを知ろう～」連続講座も、2021年1月29日（金）の18:30～20:00に40名の方々からのご参加を得て第18回を開催することができました。ご出演を頂きました講師、参加者の皆様に心より御礼申し上げます。

今回は、「地域共生社会の実現に向けて一私たちにできること」をテーマとし、酒田市と同じくニュージーランドのホストタウンであり、共生社会ホストタウンにも登録をされている神奈川県厚木市より、「あつぎごちゃまぜフェス」実行委員長の雨野千晴さんにご講演を頂きました。雨野さんは障害・障害者を中心テーマに据えて、ご自身、ご家族、そしてご友人の経験やお考えを共有しながら、「いろんな人がいることは、みんなにとってメリットである」（みんなが安心して生きられる、「できない」ことから社会を創るワクワクの種が見つかる）ことを教えて下さいました。その後、東北公益文科大学の澤邊みさ子さんより「ニュージーランドの障害者施策から考える共生社会」についてお話を頂き、多様性を認め合うことが社会の豊かさに結び付くことが広く共有されるなど、日本とは異なるニュージーランドの価値や文化について参加者との活発なディスカッションが行われました。

東北公益文科大学 ニュージーランド研究所

〒998-8580 山形県酒田市飯森山3-5-1

Tel : 0234-41-1271

Fax : 0234-41-1184

E-mail : [takeda@koeki-u.ac.jp](mailto:takeda@koeki-u.ac.jp)